

回復期脳卒中片麻痺者への免荷式トレッドミル歩行の効果について

研究の概要

体重免荷式トレッドミル歩行訓練 (Body Weight Supported Treadmill Training; 以下 BWSTT) は臨床における運動介入課題として採用されている。しかし回復期脳卒中患者における介入効果についての報告は非常に少ないのが現状である。BWSTT では左右対称的なパターンでの歩行訓練が可能で、かつ転倒を最大限予防でき長距離歩行訓練が可能な事で臨床に適用されており、反復した同一刺激を与えることで、歩行に関わる中枢パターン発生器 (central pattern generator: CPG) への賦活を期待できる。

そこで BWSTT を実施し、介入後の立位バランス・歩行にどのような影響を及ぼすかを検証し、今後のリハビリテーションの質の向上につなげていきたい。

研究対象

平成 23 年 4 月～平成 24 年 12 月までに当院回復期リハビリ病棟から退院した患者

研究の意義

回復期リハビリテーション病棟における脳卒中患者の BWSTT の効果を検証し、介入後の立位バランス・歩行にどのような影響を及ぼすかを検証したい。

研究の方法

当院回復期病棟にて入院している際に検査した身体的データを BWSTT 実施群と比較する。基本情報・身体機能については以下のデータを使用する。

基本情報 疾患名、年齢、身長、体重、発症日、性別
身体的情報 6 分間歩行距離、10m 歩行速度、タイムド アップ アンド ゴーテスト、
膝関節伸展筋力テスト、重心動揺計検査 (総軌跡長・動的可動域)、FIM

共同研究機関

なし

個人情報に対する配慮

入院中における検査目的として使用されたデータをもとに研究利用させていただきます。院内に保管している患者様の個人情報は院外に出ることがないように厳重に保管しています。また、研究に利用するデータは患者様個人が特定されない方法で利用させて頂いています。患者様もしくはご家族様がこの研究へのご参加を希望されない場合には以下の連絡先までご連絡いただけましたら、その方のデータは本研究に利用しないように致します。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒512-1111 三重県四日市市山田町 5538-1

小山田記念温泉病院 リハビリテーション科 小崎琢也

TEL 059-328-1260 FAX059-328-1921